

防護力・強靱性・持続可能性

# ドイツの 「統合安全保障」

国家安全保障戦略



ドイツ連邦共和国政府

# 概要

---



## 「統合された欧州の構成員として世界の平和に奉仕せん」

–ドイツ基本法が掲げるこの目標に基づき、私たちは、国際法、国連憲章、主権平等、非暴力、民族自決権、普遍的人権を推進する国際秩序の形成に参画していく意思がある。

このことが、今日の情勢下においてどのような意味をもつのか、また、将来に向け国と国民の安全を確保するために何が求められるのかという問いに答えるべく、連邦政府はこのたび新たに「国家安全保障戦略」を策定した。連邦政府は、「統合安全保障」政策がこうした安全の確保を実現可能にすると確信している。「統合安全保障」とは、あらゆる主要なプレイヤー、資源、手段を組み合わせ駆使することで、国の安全を総合的に維持し、外部からの脅威への強靭性を高めていくことである。

私たちの国と、その自由で民主的な基本秩序と、私たちの価値を守ることが、連邦政府の行動を導く基本的指針となる。私たちの外交・安全保障政策は、国際法と国連憲章に基づく自由な国際秩序の実現を目指している。隣国フランスとは、過去の歴史における敵対関係を克服した深い友情で結ばれており、この友好関係により、私たちにとりかけがえのない欧州統合において重要な進展を得ることができた。同時に私たちは、NATO の同盟にしっかり組み込まれている。NATO は、米国との緊密な絆とパートナーシップのあらわれでもある。

---

### 世界におけるドイツ

#### 私たちの基本姿勢

ドイツは、欧州の中央部に位置し、欧州最大の人口と経済を有する国として、平和、安全、豊かさや安定のため、また、私たちの生存基盤である自然環境への持続可能な対応に向けて特別な責任を負っている。私たちの歴史を認識しつつこの責任を果たしていく。それゆえ、欧州の近隣諸国との和解に感謝し、イスラエルの生存権に対する責任を引き続き担っていく。

---

### 変化する安全保障環境の

#### なかのドイツと欧州

#### 私たちの現状

ドイツを取り巻く安全保障環境は変動のさなかにあり、私たちは「*Zeitenwende*（時代の大転換）」を経験している。

ロシアによるウクライナへの侵略戦争は、国際法と欧州安全保障秩序を破る行為である。今



日のロシアは、当面、欧州・北米圏の平和と安全にとり最大の脅威となる。

今日、私たちは、多極化が進む時代に生きている。現状の国際秩序を、自分たちがとらえるところの体制上のライバル関係に合わせて作り変えようとする国々もある。

こうした国際情勢において、中国は、パートナーであり、競争相手であり、体制上のライバルでもある。近年、そのなかでも競争関係とライバル関係の要素が強まっているが、中国は、緊急

性が最も高くグローバルな多くの課題を解決するにあたり、今なお必須のパートナーである。

欧州周辺では、戦争、危機、紛争がドイツと欧州の安全を脅かしている。脆弱国家は、テロを生み、また、テロリストの潜伏先となっている。ある国の対立や紛争は、他国にも波及していく。

さらに、私たちの社会と経済は複合的な脅威にさらされており、テロ、過激主義、組織犯罪、違法な資金の流れといった問題は拡大し、増加するサイバー攻撃は巨大な損失をもたらし、安

全と安定を脅かしている。私たちの重要インフラを標的とした深刻な脅威や混乱が増加している。国際的な経済・金融関係にも安全保障に係る側面がある。一方的な依存関係は、安全保障上のリスクへと発展しかねない。

気候危機は、私たちの生存と経済活動の基盤を脅かす脅威であり、すでに今日、安全保障上深刻な影響をもたらしている。気候危機がもたらす影響を完全に阻止することはすでに不可能であり、もはや抑制しかできない。貧困、飢餓、病気、また生存基盤としての自然環境の破壊といった脅威にさらされている人々の数は、世界中で何百万、何千万という規模にのぼる。

## 「統合安全保障」

### 私たちの行動

ドイツは経済が強く、民主主義も定着し、欧州と世界において力強いパートナーに恵まれている。だからこそ、自信と将来への確信をもって、私たちが今日直面する課題に取り組んでいく。世界情勢の変化をうけ、国の安全と自由を維持できるよう取組みを強化していく。「統合安全保障」政策のもと、ドイツが防御力 (Wehrhaftigkeit) と強靭性をもち持続可能性のために行動するよう取り組んでいく。

## 防御力 (Wehrhaftigkeit)

### 自由のもとの平和

ドイツの安全保障政策の最優先課題は、私たちがこの国で将来も平和、自由、安全を享受していける環境の確保である。ドイツの安全は、欧州のパートナーや同盟国の安全と不可分に結びついている。NATO と EU への私たちのコミットメントは不動である。北大西洋条約第 5 条に定められた相互援助の約束にもぶれることなくコミットする。私たちはドイツ連邦軍を、欧州における防衛を支える支柱のひとつとして強化していく。連邦軍の中核的任務は国土防衛と同盟防衛であり、これには、同盟の抑止力への私たちの貢献も含まれる。まず、新設された「特別財産『連邦軍』」も活用し、複数年の平均値として、NATO 能力増強目標に向けた私たちの「GDP 比 2%」の貢献を行っていく。同時に、重要インフラの防護、サイバー能力向上、機動力ある外交、民間人保護、パートナー諸国の安定化、精力的人道支援・開発協力への投資を強化していく。

民間防衛と住民保護の強化を、政府、各州、市町村、企業そして市民一人ひとりがともに責任を担う全社会的なアプローチによって進めていきたい。災害等非常時における連邦レベルによる各州への支援を改善し、重要インフラの強靭性向上を図っていく。



NATO 本部

私たちは、今後も、平和と自由を享受する統合欧州を追求していく。欧州連合（EU）が、地政学的な対応力をつけ、将来の世代のためにもEUの安全と自律性の確保にあたることを望む。

連邦政府としては、EUの統合強化と結束、西バルカン諸国、ウクライナ、モルドバ共和国の加盟によるEU拡大を推進していく。長期的にはジョージアの加盟もありえる。EUがこうした新規加盟の受け入れに必要な態勢を整え、対応力を維持するためには、EU内の改革が不可欠である。

私たちの安全は、世界の他の地域の安全・安定とつながっている。EUの共通安全保障防衛政策（CSDP）は、私たちの危機管理において中核的な位置を占めている。「統合安全保障」政策のもと、危機予防、紛争解決、平和推進においては、非軍事手段、軍事手段、警察的手段を組み合わせ、国際的・多国間の枠組みで私たちの活動に組み込んでいく。その際、連邦政府としては、政府のフェミニズム外交・開発政策に基づき、女性たちや、不利な立場に置かれている人々の利害関心に特に配慮していく。

連邦政府は、貧困、飢餓、格差、気候危機への対処に向けた取組みを強化する。安全と法の支配を政府自身が蔑ろにしている国においては、非国家主体や地域レベルとの協力、多国間のアプローチにより重点を置く。同時に、私たちと同様国際法に基づく国際秩序を推進する国々の政府を支える。連邦政府は、開発政策をこれまで以上に政府の戦略目標に整合させていく。

私たちは、グローバルな軍備管理アーキテクチャを堅持し、核軍縮・不拡散を推進する取組みを、核不拡散条約に基づいて強化する。私たちは今後も、核兵器なき安全な世界の実現という目標を追求していく。

連邦政府は、装備品の輸出管理における抑制的な基本方針を堅持する。決定においては、輸出先における人権、民主主義、法の支配をとりわけ考慮する。同時に、同盟や安全保障上の利害関係、戦略地政学的情勢、欧州装備協力強化に鑑みた必要性も考慮する。

---

## 強靱性

### 内なる力により私たちの価値を守る

ドイツは、全ての人々が、自由に生きることができる開かれた社会である。それゆえ私たちは、外部からの不当な影響力の行使や偽情報、またいかなる形の過激主義からも、私たちの自由で民主的な基本秩序を守っていく。

私たちは、国連憲章、普遍的人権、国際法を基礎とする自由な国際秩序を推進している。そして、多国間主義と国連の強化のための取組み

を進めている。こうしたルールに基づく国際秩序という考えを、世界を勢力圏に分割しようという試みに対抗する前向きなモデルとして打ち出していく。その際、私たちは、価値や利害関心を共有するパートナーとともに取り組んでいくことができる。同時に、私たちと全ての価値を共有しているわけではないものの、私たちと同様このような国際秩序を推進する国々とも、より緊密に協力するよう努めていく。

私たちは、積極的な人権政策を進め、差別的な権力構造の除去、エンパワーメントと多様性の実現を推進していく。人権が守られる場所では、危機や戦争の危険性が低くなる。

私たちの経済は、市場、資源、技術、資金、人材へのルールに基づくアクセスを基盤としている。資源やエネルギー供給、その他戦略的に重要な分野において現在存在する一方的依存関係については、供給先の多角化や、重要資源等の供給確保に向けた集中的取組みによりその低減を図っていく。私たちの国の開かれた経済とイノベーション力を守っていく。

ドイツの強靱性と競争力は、ドイツが有するイノベーション力の高さや技術主権・デジタル主権に依拠している。それゆえ連邦政府は、学術・研究、企業のイノベーション力を集中的に促進し、不当な影響力行使、不当な知見の漏洩に対する保護措置を講じる。

国、企業、研究機関、社会はともにサイバーセキュリティの強化を図らなければならない。連邦政府は、サイバーアクターによるルールに反するアグレッシブな行動を許容せず、サイバーセキュリティ・アーキテクチャの近代化を進め、サイバー攻撃に対する防御能力を向上させていく。



危機や紛争の克服のために様々な行政機関や組織が協力している

私たちの安全保障にとり、自由で妨げられることのない宇宙空間の利用は不可欠である。連邦政府は、宇宙能力の向上を進め、宇宙分野における国際秩序の形成発展に尽力する。

## 持続可能性 私たちの生存基盤の安全

気候危機の抑制とその影響への対処は、今世紀私たちが直面する根本的かつ最も緊急性の高い課題のひとつである。地球全体の排出の急

激な削減が必要である。しかし、グローバルで持続可能かつグリーンな変革、社会的公正に配慮した変革を進めることは、クリーンなエネルギーだけでなく、依存の低減に向けた大きなチャンスでもある。人々と自然環境を守るため、気候危機への適応を促す戦略が必要である。生物多様性と生態系が直面している危機の克服に向けても、同様に強いモメンタムが必要である。こうしたグローバルな危機への対処にあたっては、あらゆる国の参加が求められる。

飢餓と栄養不足は、人々の健康を阻害し、社会全体の経済的基盤を蝕み、開発における後退をもたらす。連邦政府は、持続可能な農業・





社会、経済、環境における「持続可能な開発のためのアジェンダ 2030」に掲げられた 17 の目標（SDGs）のマーク  
SDGs の追求もドイツ政府の「統合安全保障」の一部だ

食料システムへの変革を通じグローバル食料安全保障の強化を図っていく。その際、不利で脆弱な立場に置かれた人々に焦点を当てる。また、人権基準に配慮しつつ、公平な貿易と貿易障壁の削減に尽力する。

パンデミックに対するグローバルな予防と迅速な対応は、人々の安全の確保のため不可欠である。それゆえ連邦政府は、この分野における国際的な取組みを強化していく。そこでは、人・動物の健康および環境の健全性を一体的にとらえる「ワンヘルス」アプローチを追求する。同時に、医療の提供態勢とサプライチェーンを長期的に確保し、高い専門性をもつ人材を養成し、パンデミックの危険性の早期発見能力を向上させ、安全保障上重要な研究開発への投資を行うことにより、国としての強靱性を高めていく。

## 「統合安全保障」 をともにつくる

安全は、私たちの国の全ての人々に係る問題であり、一人ひとりがみな責任を担い、貢献できる。それゆえ連邦政府としては、「国家安全保障戦略」により、国、企業、社会といった各分野が協力する継続的プロセスを推進するとともに、ドイツの戦略文化を発展させていきたい。

「統合安全保障」政策により、同盟各国、近隣諸国、パートナー諸国とともに欧州と世界の安全のための貢献を果たしていきたい。リスクを認識しつつも、将来と私たち自身の強さに対する自信をもち、ともに未来をつくっていきたい。

## 写真提供

表紙 gettyimages - NicoElNino; p. 2 picture alliance / Zoonar;  
p. 4 picture alliance / AA / Metin Aktas; p. 6 picture alliance / photothek; p. 8 BBK;

## 発行情報

### 発行者

Federal Foreign Office (ドイツ外務省) , Werderscher Markt 1, 10117 Berlin  
[www.auswaertiges-amt.de](http://www.auswaertiges-amt.de), [poststelle@auswaertiges-amt.de](mailto:poststelle@auswaertiges-amt.de)

### 発行日

June 2023

### デザイン

ressourcenmangel GmbH, 10997 Berlin

### 資料請求先

郵便 Publikationsversand der Bundesregierung  
Postfach 48 10 09, 18132 Rostock, Germany  
電話 +49 (0)30 18 272 2721  
ファクス +49 (0)30 1810 272 2721  
メール [publikationen@bundesregierung.de](mailto:publikationen@bundesregierung.de)

### 手話電話サービスを使った資料請求

[gebaerdentelefon@sip.bundesregierung.de](mailto:gebaerdentelefon@sip.bundesregierung.de)

### オンライン請求

[www.bundesregierung.de/publikationen](http://www.bundesregierung.de/publikationen)

他の連邦政府発行資料のダウンロード・請求については次の URL をご覧ください

[www.bundesregierung.de/publikationen](http://www.bundesregierung.de/publikationen)

本資料は、連邦政府の広報資料として発行されたものです。無料で配布するもので、販売品ではありません。連邦議会選挙、州議会選挙、市町村選挙、欧州議会選挙における、政党や立候補者・支援者による選挙活動目的の使用は禁じられています。





[www.bundesregierung.de](http://www.bundesregierung.de)  
[www.auswaertiges-amt.de](http://www.auswaertiges-amt.de)